

昨年続く2度目の栄誉 ナショナルトレセンU-15に



秦野風香さん(虻田中学校3年)

続いて2回目で、胆振管内から1人、道内からは14人が選ばれました。

小学校1年で当時の虻田サッカー少年団に入り、現在は、中学校のサッカー部と室蘭のクラブチーム「室蘭アイスパーズ」の両方で活動しています。

「今年は無理かもしれない」と思っていたので、選抜決定を聞いて「すくうれしかった」と顔をほころばせ、「去年は、参加するだけで終わってしまった」と反省し、「今年は、存在感をだして、自分の長所と短所を確認したい」と参加の目的を明言。

12月14日～17日まで、静岡県裾野市で開かれる、女子サッカーの全国的なトレーニングの合宿に参加が決まり、大きな期待を抱き練習に励んでいます。

今年4月からはクラブチームのキャプテンを経験し、一層サッカーの魅力を感じ、「高校に行ってもサッカーは続けたい」と話します。一方プロの道はとの問いに「まだまだです」と堅実な一面も見せてくれました。



芸術の秋

町内に文化の香り漂う

田地区、洞爺地区それぞれで、この時季恒例の文化祭が開催され、芸術の秋を彩りました。

虻田地区で開かれた洞爺湖町総合文化祭(主催 洞爺湖文化団体協議会)は、ステージと展示の2部門で開催。

10月27日、28日の両日には、あぶたふれ合いセンターでステージ部門の発表会が行われ、満員の観客の前に、歌や踊りが披露されました。

一方展示部門は、11月3日～5日の3日間、母と子の館で開かれ、菊の展示をはじめ各種サークルの作品が多く並べられました。その他町民囲碁大会や虻田吹奏楽団の定期演奏会なども催されました。

洞爺地区でも、洞爺湖町民文化祭(主催とうや文化協会)村上隆昭会長の展示部門が、11月3日～5日の3日間洞爺総合



菊の展示に見とれる来場者

センターで開催され、絵手紙、写真、書道など多くの作品が展示されました。

11月23日には、芸能発表会が同センターで開かれ、楽器演奏や合唱、踊りなどが披露されました。当日協賛バザーとして行われた手打ち蕎麦の販売も好評を博し、会場となった和室に笑顔が広がっていました。

広告